

クルーズ船寄港実績調査

【2018年(1月～12月)の速報値】

- ・2018年(1月～12月)の中部地方整備局管内(愛知県、三重県及び静岡県)の港湾へのクルーズ船寄港回数は96回(前年94回、対前年比1.02倍)と、過去最高を記録しました。
- ・寄港回数の多かったのは、名古屋港40回(昨年33回)、清水港32回(同38回)、四日市港13回(同8回)、鳥羽港7回(同11回)、津松阪港2回(同0回)、三河港1回(同2回)、熱海港1回(同1回)の順でした。
- ・名古屋港の寄港回数が増えた要因は、オフシーズンである1月～2月の外国船誘致に成功した。また、プリンセス・クルーズが日本発着のクルーズを通年で運航を開始しました。さらに、11月に名古屋港が集客の見込める港として選ばれ、横浜・名古屋・大阪から乗下船できる「インターポーティング」方式で運航したクルーズにより、4回寄港しました。
- ・清水港は、前年同様の寄港回数を予定していたが、台風の影響により寄港中止(5隻)が重なり、32回(対前年度比15.7%減)となり前年割れとなった。

中部におけるクルーズ船 寄港回数実績調べ<平成30年実績>

港名	クルーズ船月別寄港回数													
	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
名古屋港	H30	3	1	5 (5)	2 (1)	6 (6)	2 (2)	2 (2)	3 (3)	3 (3)	4 (2)	4	5 (5)	40 (29)
	H29	0	0	7 (7)	0	5 (4)	3 (3)	1 (1)	4 (4)	2 (2)	3 (3)	2	6 (6)	33 (30)
清水港	H30	2 (2)	0	3 (2)	10	2 (1)	0	0	2	1	7	3 (1)	2 (1)	32 (7)
	H29	1 (1)	0	1	5 (1)	4 (2)	0	4	4	6	5	6 (1)	2 (2)	38 (7)
四日市港	H30	2 (1)	0	1 (1)	0	1 (1)	1	0	2 (2)	1	1	3 (2)	1 (1)	13 (8)
	H29	1 (1)	0	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0	0	2 (2)	0	0	2 (2)	0	8 (8)
鳥羽港	H30	1 (1)	0	0	1 (1)	0	0	0	4 (4)	0	1	0	0	7 (6)
	H29	1 (1)	0	0	4 (3)	0	0	4 (4)	2 (2)	0	0	0	0	11 (10)
津松阪港	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	0	0	1 (1)	2 (2)
	H29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三河港	H30	0	0	1 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)
	H29	0	0	1 (1)	0	0	0	0	1 (1)	0	0	0	0	2 (2)
熱海港	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	1 (1)
	H29	0	0	0	0	0	0	1 (1)	0	0	0	0	0	1 (1)
伊東港	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	H29	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	0	0	0	0	1 (1)
合計	H30	8 (4)	1	10 (9)	13 (2)	9 (8)	3 (2)	2 (2)	11 (9)	6 (4)	13 (2)	10 (3)	10 (9)	96 (54)
	H29	3 (3)	0	10 (9)	10 (5)	10 (7)	3 (3)	10 (6)	14 (10)	8 (2)	8 (3)	10 (3)	8 (8)	94 (59)

※平成29年・平成30年にクルーズ船が1回以上寄港した港を対象、沖泊も寄港回数に含む。

※()書きは、邦船社が運航する船舶の寄港回数で内数です。

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室 室長 赤石 正廣

課長補佐 久野 賢二

電話 052-209-6330(直通)、FAX 052-203-9739